

## 小4国語 出題のねらいと対策

### 1 漢字の読み書き 90.6%

**ねらい**：それぞれの漢字を正確に読み書きできるかを問う。

**分析と対策**：漢字を学習するときには、読み方や意味、漢字の形を正しく覚えることが大切です。部首や筆順もあわせて覚えましょう。

### 2 漢字の知識 79.2%

**ねらい**：おくりがなを正しく書くことができるか、また、音読みと訓読みのちがいを理解しているかを問う。

**分析と対策**：「こころみる」など、文字数が多いものほど、おくりがなも迷いやすくなります。まちがえやすい漢字は、何度も繰り返し練習し、正しいおくりがなを覚えましょう。また、音読みと訓読みを正しく見分けられるように、それぞれの漢字の持つ意味を理解しましょう。

### 3 つなぎことば 97.5%

**ねらい**：それぞれのつなぎことばの働きを理解し、文中で正確に使うことができるかを問う。

**分析と対策**：つなぎことばが入る前後の文の内容に着目します。「反対の意味」であれば「しかし」など、「原因と結果」ならば「だから」など、それぞれの文の内容に合うものを考えます。つなぎことばをあてはめたあとに、意味が正しくつながるか、読み直すことも重要です。「さて」と「ところで」、「ところが」と「しかし」など、にた意味を持つつなぎことばには注意しましょう。

### 4 物語文の読みとり 63.6%

**ねらい**：場面を理解し、それぞれの登場人物の心情をおさえる。

**分析と対策**：いとうみく「大渋滞」からの出題です。「あたし」の仲良しの友だちのきょんちゃんは、うその理由で席をかわろうとするやっこと、うそと知りながら席をかわってしまいます。そのきょんちゃんの態度に「あたし」は腹を立てて、ムシしてしまいます。「あたし」の性格だけではなく、きょんちゃんの心情と様子にも着目して読み進めましょう。(1)は「あたし」の様子を問う問題です。(3)(4)はきょんちゃんの様子を考えます。(5)は「あたし」の考えを答えます。(6)はきょんちゃんの心情を考えます。(7)は文章全体から「あたし」の人物像を考えます。

### 5 説明文の読みとり 46.6%

**ねらい**：具体例をもとに、筆者の主張を読み取る。

**分析と対策**：外山滋比古「忘れるが勝ち！ 前向きに生きるためのヒント」からの出題です。二人の大学生や仕事をする人を例に挙げながら、「忘れる」ことがどうして重要なのかを主張しています。それぞれの例が何を意味しているのか、丁寧に読み取りましょう。(1)は二人の大学生の勉強への姿勢を整理します。(2)は勉強家の悩みについて考えます。(3)は指示語が示す内容を記述します。(4)は忘れることでできることを記述します。(6)は文章全体を読んで、本文の内容に合っているか確かめます。

全体の平均点は68.3点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。